

親子で考えてみませんか。水・自然・暮らしの明日。



きれいな水を守るために

琵琶湖の水質改善については、これまでもさまざまな努力が行われてきました。しかし現在、南湖の水質は依然回復のきざしが見えない状態が続き、比較的水のきれいな北湖でも水質の目安となる項目では悪化の傾向が出ているものもあります。

湖の水質悪化は水道水のかび臭やアオコ・淡水赤潮などが発生する原因になるほか、湖の生態系にも悪影響をあたえる可能性があります。琵琶湖の恩恵をうける私たちや多くの生き物たちのためにも、環境を悪化させないためのさまざまな対策が必要です。すでに下水道事業や事業場排水規制、地域での運動など多くの方たちが努力を続けていますが、きれいな水を守るには、これからも相当の努力が必要です。